

2025年1月1日～2025年12月31日の間に 岡山県内の施設において産後ケアを受けられた方及びご家族の方へ

—「岡山県における産後ケアの現状」へのご協力のお願—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、各施設の長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学産婦人科学	特任教授	中村圭一郎
研究分担者	川崎医科大学産婦人科学	教授	本郷淳司
	川崎医科大学産婦人科学	特任教授	下屋浩一郎

1. 研究の概要

産後、心身が最も不安定な時期であり、出産後子育てが地域で安心して子育てできるように産科医療機関での宿泊産後ケア・日帰り産後ケア・訪問産後ケアを通じ、人身のケアや育児サポートが行われるようになりました。しかしその現状は未だ不明な点も多く、そこで岡山県における産後ケア現状把握を目的にしています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2025年1月1日～2025年12月31日の間に川崎医科大学附属病院、岡山県内の病院および診療所（助産院を除く）で産後ケアを受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2027年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に岡山県内において産後ケアを受けられた方を対象として、研究者が診療情報をもとに産後ケアの現状について調べます。

4) 使用する情報の種類

情報：分娩数、産後ケア情報、居住地、分娩歴、結婚歴、年齢、硬膜外使用有無、帝王切開有無、合併症有無等

5) 情報の保存及び2次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター産婦人科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2026年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 産婦人科

氏名：中村圭一郎

電話：086-225-2111（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

E-mail：k-nakamu@med.kawasaki-m.ac.jp

<研究組織>

既存情報のみを提供する機関

産科ケアを行っている助産院を除く県内の病院および診療所のすべての施設

オークスマタニティクリニック	楠目 智章
岡山済生会総合病院	平野 由紀夫
岡山市立市民病院	徳毛 敬三
岡山赤十字病院	佐々木 佳子
岡山大学病院	増山 寿
岡山中央病院	金重 恵美子
井上医院	井上 誠司
岡南産婦人科医院	高知 利勝
さわだレディースクリニック	澤田 聡
サン・クリニック	山縣 威日
丹羽病院	丹羽 家泰
三宅医院	三宅 貴仁
ももレディースクリニック	澤井 秀秋
岡山愛育クリニック	中田 高公
倉敷中央病院	福原 健
倉敷市立市民病院	多賀 茂樹
倉敷成人病センター	山崎 史行

山内産婦人科クリニック	山内 英明.
くにとみクリニック	國富 衛
谷口レディースクリニック	谷口 勝紀
赤堀クリニック	赤堀 洋一郎
落合病院	近藤 恒正

3. 資金と利益相反

この研究は、川崎医科大学の学内研究費を用いて行われる予定です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。